

SH7268(ROM レス)外付け ROM 「S29GL256P」 使用時の設定例

1. CPU 設定 【<オプション>—<CPU 設定>】

DEF8K CPU設定

CPU選択を開始するタイプ
 H8 H8S H8SX SH2 SH2A R8C RX KIT

CPUタイプ
 CPUシリーズ名: SH7268/9
 CPU動作モード: Advanced
 発振子クロック(MHz): 13.3300
 周波数通倍率(1Φ): x20(I) x10(B) x5(P1) 5/2(P0) FROCR(0xn015)
 モニタワークエリアの場所: 別空間: adr(0x80000700)

ターゲットI/F選択
 クロック(標準) クロック(高速) クロック(低速)
 調歩(高速) 調歩(中速) 調歩(低速) 誤差: %未満

デバッグモード(H8/Tiny)
 エミュレーション(トレース, 低消費電力可能)
 ユーザーモード(起動時RAMが書き込み可能)

ブートモード設定
 ブート時ボーレート: []

ダウンロード先のデバイス選択
 RAM 開始: 0xff80000 ず: 0x2500
 FROM 消去ブロック 0 ~ 0 (10進) 0=Auto パッケージ単位: 256byte
 参照: C:\Aone\DEF8K\rom-custom\SH7268\S29GL256P_BW\Debug\S29GL256P_BW.mot
 ダウンロード時に内蔵RAMの退避/復帰をしない。

リセット及び割込み制御関係(チェックにて有効)
 リセット遅延防止200msを使用しない。(ActiveHigh delay)
 動作中の電源OFF→ON時にリセット出力しない。
 リセットベクタを作成しない。(R8C専用)
 リセット出力を使用しない。(H-UDI[SH-2x])
 命令による例外割込みをデバッガから通知する。
 オンザフライ処理で割込みを使用しない。
 [4pin]EMLE(/ASEMD,/DBGMD,DBGMD)出力を使用する。(H-UDI)
 [7pin]MD出力をRST(OUT)で使用する。(H-UDI)

強制的にリセットベクタ値を指定する。
 許可

外部RAM時のBSC設定スクリプト指定
 許可 参照: C:\Aone\DEF8K\rom-custom\SH7268\SH7269-BSC-M3A.log

ターゲット間の通信仕様
 HARD TAPで制御します。 Hard(6MHz)

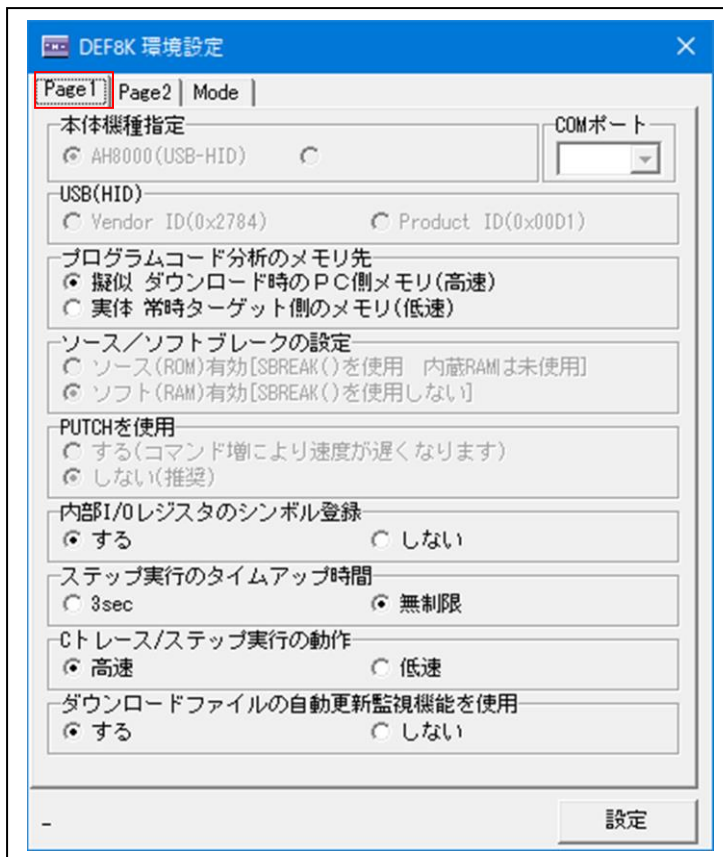
詳細情報 赤枠重要 設定

「0」指定しますと自動でプログラムサイズに応じたセクター数を割り出します。

パッケージ単位
 128byte
 256byte
 512byte
 の選択が可能

拡張パッケージ対応の書き込みプログラムを登録する。
 ルール通りに定義されていれば【3-1 1】パッケージ単位の選択が可能となる。

2. 環境設定例【<オプション>—<環境設定>】



DEF8K 環境設定

Page1 | Page2 | Mode

本体機種指定
 AH8000 (USB-HID) COMポート

USB(HID)
 Vendor ID(0x2784) Product ID(0x00D1)

プログラムコード分析のメモリ先
 擬似 ダウンロード時のPC側メモリ(高速)
 実体 常時ターゲット側のメモリ(低速)

ソース/ソフトブレークの設定
 ソース(ROM)有効[SBREAK()を使用 内蔵RAMは未使用]
 ソフト(RAM)有効[SBREAK()を使用しない]

PUTCHを使用
 する(コマンド増により速度が遅くなります)
 しない(推奨)

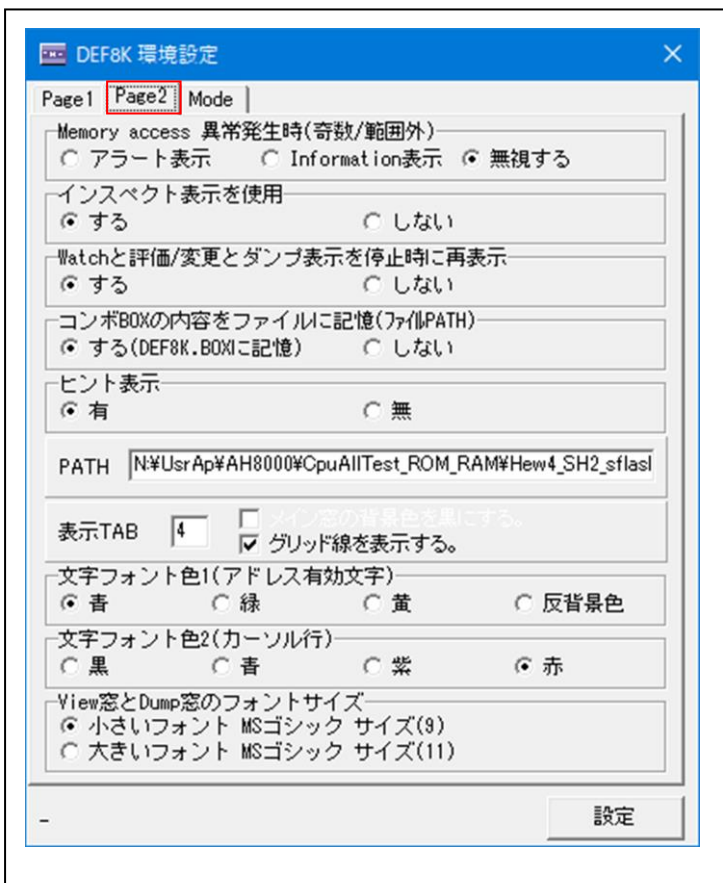
内部I/Oレジスタのシンボル登録
 する しない

ステップ実行のタイムアップ時間
 3sec 無制限

Cトレース/ステップ実行の動作
 高速 低速

ダウンロードファイルの自動更新監視機能を使用
 する しない

設定



DEF8K 環境設定

Page1 | Page2 | Mode

Memory access 異常発生時(奇数/範囲外)
 アラート表示 Information表示 無視する

インスペクト表示を使用
 する しない

Watchと評価/変更とダンプ表示を停止時に再表示
 する しない

コンボBOXの内容をファイルに記憶(ファイルPATH)
 する(DEF8K.BOXに記憶) しない

ヒント表示
 有 無

PATH

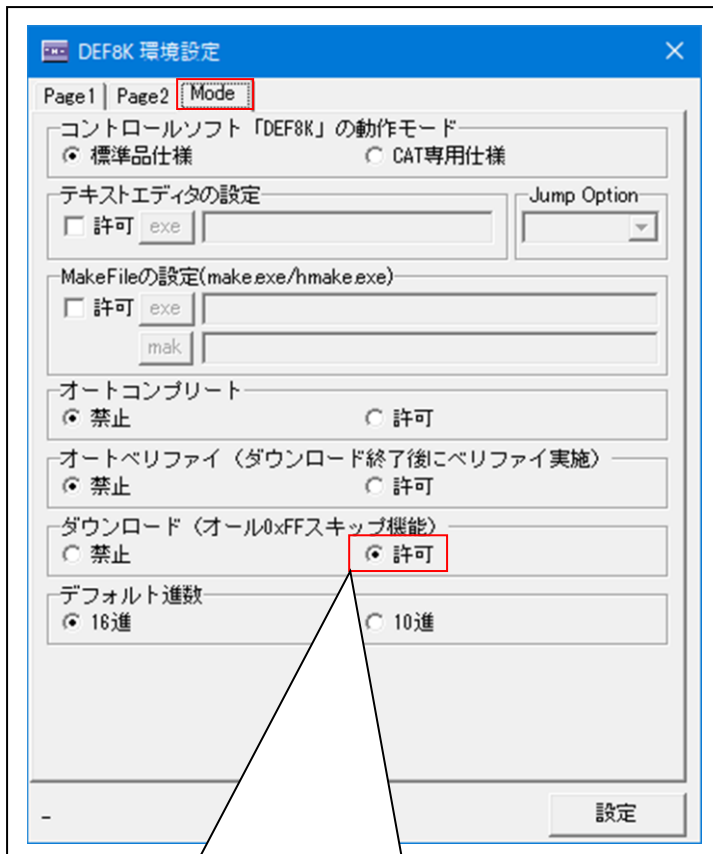
表示TAB ウィンドウの背景色を黒にする。
 グリッド線を表示する。

文字フォント色1(アドレス有効文字)
 青 緑 黄 反背景色

文字フォント色2(カーソル行)
 黒 青 紫 赤

View窓とDump窓のフォントサイズ
 小さいフォント MSゴシック サイズ(9)
 大きいフォント MSゴシック サイズ(11)

設定



パケットサイズのバイト全て 0xFF の場合は、ターゲット側にデータ送信しない処理を許可するスイッチです。ダウンロードスピードを速くするための処置

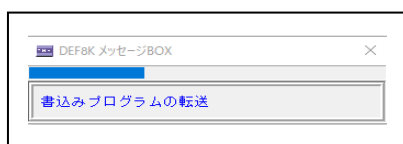
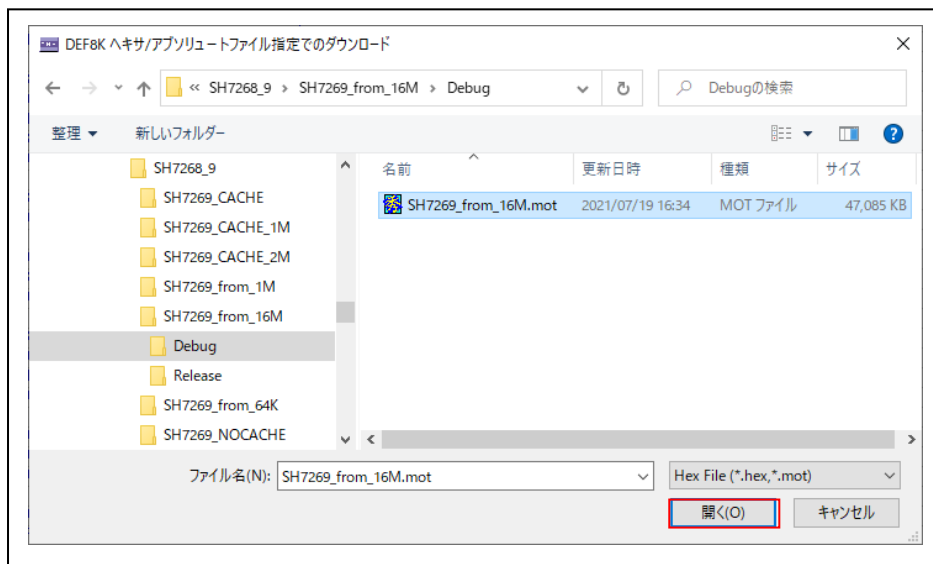
3. 操作例

☆DEF8K メニュー <オプション>—<フラッシュ ROM 書き込みツール>

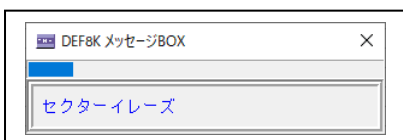


指定パケット単位で、フラッシュ ROM への書き込みを実施する。

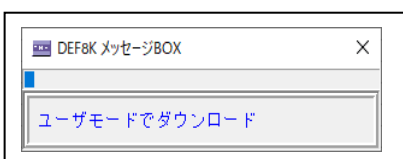
☆DEF8K メニュー <ファイル>—<ダウンロード>



① FROM 書き込みプログラムの転送



② FROM のセクターイレーズ



③ 拡張パケットでの FROM への書き込み

4. 注意事項

- 本文書の著作権は、エーワン（株）が保有します。
- 本文書を無断での転載は一切禁止します。
- 本文書に記載されている内容についての質問やサポートはお受けすることが出来ません。
- 本文章に関して、ルネサス エレクトロニクス社への問い合わせは御遠慮願います。
- 本文書の内容に従い、使用した結果、損害が発生しても、弊社では一切の責任を負わないもの
とします。
- 本文書の内容に関して、万全を期して作成しましたが、ご不審な点、誤りなどの点がありましたら弊社までご連絡くだされば幸いです。
- 本文書の内容は、予告なしに変更されることがあります。

〒486-0852
愛知県春日井市下市場町 6-9-20
エーワン株式会社
<https://www.aone.co.jp>

